

奈良県感染症情報

平成30年第47週(11月19日～11月25日)
 奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)
<http://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

今週の概要

- ノロウイルスによる感染性胃腸炎の予防と消毒法について

◆ 定点把握感染症報告状況(定点当たり患者報告数の上位5疾患) ◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	感染性胃腸炎	3.62	(4.26)	➡	➡	↗	↘
2	A群溶連菌咽頭炎	1.59	(1.50)	➡	↗	➡	↘
3	手足口病	1.26	(1.76)	➡	➡	➡	➡
4	インフルエンザ	0.78	(0.71)	⬆	↗	⬆⬆	↘
5	RSウイルス感染症	0.59	(0.65)	⬇	⬇	⬇	➡

発生状況: **大流行** **流行** **やや流行** **少し流行** **散発** (疾患毎に、基準値を定めています。)
 増減: 過去5週間平均数と比べたときの変化 **⬆⬆**急増、**⬆**増加、**↗**やや増加、**➡**横ばい、**↘**やや減少、**⬇**減少

◆ 県内概況 ◆

インフルエンザの報告数は少しずつ増加しています。第47週では、特に中和保健所管内東部地域で報告数が増加しています。そろそろインフルエンザの流行期に入っていきます。まだインフルエンザの予防接種を受けていない方は、早めに接種するようにしましょう。また、適度な湿度の保持、十分な休養とバランスのとれた栄養摂取、人混みや繁華街への外出を控えるなども感染予防には重要です。日頃から、マスク・手洗い等の感染予防を心がけるようにしてください。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は、中和保健所管内西部地域で報告数が多い状態が続いています。治療には、抗生物質が効果的です。咽頭痛がある場合は、早めに医療機関を受診しましょう。

ノロウイルスによる感染性胃腸炎の予防と消毒法について

◎ 予防法

- トイレ後、おむつ交換後、食事前、調理前後には石けんを使い、しっかり手を洗いましょう。
- ノロウイルスは熱に弱く、**加熱**により感染力が失われます。
特に、カキなどの二枚貝は中心部まで十分に加熱(**85～90℃で90秒間以上**)してから食べましょう。
- 包丁・まな板などの調理器具、タオルやふきんなどは消毒しましょう。
※エタノール消毒は無効です。**次亜塩素酸ナトリウム(塩素系漂白剤)**や**熱湯中で加熱(85℃以上で1分間以上)**で消毒しましょう。

◎ 汚物・嘔吐物の処理・消毒法

- 使い捨てのマスクやガウン、ビニール手袋を着用して、処理を行いましょう。
- 塩素系漂白剤の消毒液をスプレーすると、ウイルスが空気中へ舞い上がるため、感染を広げてしまいます。消毒液を含ませたペーパータオルなどで被い、10分程度放置して消毒しましょう。
- 糞便や嘔吐物で汚れた衣類等は、ペーパータオルなどで汚物を取り除き、熱湯消毒か塩素系漂白剤でつけ置き洗いしましょう。
- 拭き取った汚物や嘔吐物、使用した手袋などはビニール袋に密閉して廃棄してください。
- 処理後は、よく手を洗い、うがいをしましょう。

- ★次亜塩素酸ナトリウムの希釈方法(5%濃度の塩素系漂白剤の場合)
 - 嘔吐物・下痢処理時…500mlの水に ペットボトルキャップ 2杯分加える
 - 環境の消毒 …500mlの水に ペットボトルキャップ 半杯分加える



◎ 厚生労働省ーノロウイルスに関するQ&A

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/shokuhin/syokuchu/kanren/yobou/040204-1.html

❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

平成 30 年 第 47 週 11 月 19 日 ~ 25 日

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部	
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	内吉野	吉野		
インフルエンザ定点数	55	14	14	11	10	2	4	
インフルエンザ	43 (0.78)	22 (1.57)	7 (0.50)	11 (1.00)	3 (0.30)			
小児科定点数	34	9	9	7	6	1	2	
RSウイルス感染症	20 (0.59)	4 (0.44)	1 (0.11)	3 (0.43)	11 (1.83)		1 (0.50)	
咽頭結膜熱	10 (0.29)		2 (0.22)	3 (0.43)	5 (0.83)			
A群溶連菌咽頭炎	54 (1.59)	13 (1.44)	6 (0.67)	1 (0.14)	34 (5.67)			
感染性胃腸炎	123 (3.62)	29 (3.22)	22 (2.44)	36 (5.14)	35 (5.83)		1 (0.50)	
水痘	11 (0.32)	1 (0.11)	4 (0.44)	3 (0.43)	2 (0.33)		1 (0.50)	
手足口病	43 (1.26)	5 (0.56)	14 (1.56)	11 (1.57)	12 (2.00)		1 (0.50)	
伝染性紅斑	2 (0.06)	1 (0.11)		1 (0.14)				
突発性発しん	16 (0.47)	4 (0.44)	3 (0.33)	4 (0.57)	4 (0.67)		1 (0.50)	
ヘルパンギーナ	2 (0.06)		1 (0.11)	1 (0.14)				
流行性耳下腺炎	2 (0.06)	1 (0.11)	1 (0.11)					
眼科定点数	10	3	3	2	2	0	0	
急性出血性結膜炎								
流行性角結膜炎	9 (0.90)	2 (0.67)		2 (1.00)	5 (2.50)			
葛城定点数	6	1	2	1	1	0	1	
細菌性髄膜炎								
無菌性髄膜炎								
マイコプラズマ肺炎	1 (0.17)						1 (1.00)	
クラミジア肺炎								
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)								

❖ 全数把握感染症報告状況 ❖ ()は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核3件(奈良市1、郡山1、中和1)
3類感染症	
4類感染症	レジオネラ症1件(郡山1)
5類感染症	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症1件(郡山1) 劇症型溶血性レンサ球菌感染症1件(郡山1) 侵襲性肺炎球菌感染症1件(郡山1) 梅毒1件(郡山1) 百日咳1件(奈良市1、8歳)

❖ 第47週のトピックス ❖

◆インフルエンザ 2017/18シーズン(病原微生物検出情報IASR)
<https://www.niid.go.jp/niid/ja/flu-m/flu-iasrtoc/8422-465t.html>

◆風疹急増に関する緊急情報: 2018年11月14日現在
<https://www.niid.go.jp/niid/images/epi/rubella/181114/rubella181114.pdf>

※平成27年2月16日より桜井保健所と葛城保健所は統合され中和保健所となりました。
旧桜井保健所分は中和(東)、旧葛城保健所分は中和(西)として集計しています。

上段 : 報告数
(下段) : 定点当たり報告数 報告数÷定点数

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	累計
インフルエンザ	男			1	1		1	1		2	4		6	1	1							19	7930
	女			1	3		1	2	2	3	1	2	4	1	1		1	1	1			24	7928
RSウイルス感染症	男	2	1	2	1	1		2														9	812
	女		3	2	2	3		1														11	736
咽頭結膜熱	男			1	1	2	1					1	1									7	322
	女				2																	3	280
A群溶連菌咽頭炎	男				1	1	4	5	6	1		4	5									27	1388
	女				1	2	4	3	3		2	4	5		3							27	1205
感染性胃腸炎	男		7	9	6	4	9	2	6	1		1	7	3	3							58	3881
	女		4	9	18	4	3	4	3	1	6	1	3	3	6							65	3453
水痘	男		1								2											3	186
	女										3											8	207
手足口病	男		4	8	7	5		1	1													26	604
	女			8	3	3	3															17	458
伝染性紅斑	男							2														2	123
	女																						125
突発性発しん	男		3	2	3																	8	342
	女		5	3																		8	325
ヘルパンギーナ	男						1															1	502
	女				1																	1	430
流行性耳下腺炎	男								1													1	58
	女						1															1	51
急性出血性結膜炎	男																						1
	女																						
流行性角結膜炎	男								1							1						3	162
	女				1			1					1					1				6	170
細菌性髄膜炎	男																						7
	女																						6
無菌性髄膜炎	男																						6
	女																						5
マイコプラズマ肺炎	男			1																		1	31
	女																						26
クラミジア肺炎	男																						
	女																						
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男																						33
	女																						23

❖ 注目疾患の動向 ❖ 全て定点当たり報告数

■ H30 ▲ H29 □ H28 〰 過去10年平均

